

平「ちんちんささ一箱の公債」がさうさうと田舎の舞子とさ「お前見た
効「それお前の編み物の出来がよいかお前客の編み物の出来がよいか」
おまゝささよのうさ」

平「お前も田舎の自給自足もするお前も田舎の自給自足もするお前も田舎の自給自足もする
効「おまゝささよのうさささよのうさささよのうさ」

平「ちんちんささお前も田舎の自給自足もするお前も田舎の自給自足もするお前も田舎の自給自足もする
効「おまゝささよのうさささよのうさささよのうさ」

平「お前も田舎の自給自足もするお前も田舎の自給自足もするお前も田舎の自給自足もする
効「おまゝささよのうさささよのうさささよのうさ」

おまゝささよのうさ

財団法人協同會大阪支所

たらどうです」

松「見せる場所がないのでお君達はどんなものか知らないだらう一
等國だと云つても恥しい譯でそれを見せる場所がないのだから」

青「一等國を劣等國よりひどいものにして居るのは貴方達の親爺さ
んだ畫を買ふ百萬圓の金も何處から出たか皆職工の働きからで
ないか」

松「我々も分に應じて報酬を得た丈け責任を負ふて居る」
青「今職工の賞與は平均八圓だとすれば二拾圓位でも取ればそれで
よいてせうそれに何萬圓と取つてそれで贅澤品を買込んで」

松「贅澤品ではない之れを一般に見せて此れを参考として國家の工
業の發達に供せんが爲めだ工業品は賣れなければならぬ賣る爲
には美術的に出来ねばならぬのでそれに利用さす爲に買つて來
たのだ」

青「我々は食ひ得てその後文化的生活をすのだから生活の安定を先